

公金の運用実績（令和6年度）

公金管理については、「草津市公金の管理運用方針」に基づき、確実な方法により管理するものとし、地域経済への影響に配慮し、金融状況に対応しながら、安全性を重視した運用に努めています。

令和6年度における歳計現金等及び基金等の運用実績は次のとおりです。

1 歳計現金等

	令和6年度			（参考）令和5年度			（参考）令和4年度		
	月末 平均残高 （千円）	利子 （千円）	利回り （％）	月末 平均残高 （千円）	利子 （千円）	利回り （％）	月末 平均残高 （千円）	利子 （千円）	利回り （％）
預金	500,000	80	0.016	2,058,335	27	0.001	2,475,005	49	0.002
普通預金	0	0	-	0	0	-	0	0	-
通知預金	500,000	80	0.016	500,000	2	0.0004	41,667	0	0.001
定期預金	0	0	-	1,558,335	26	0.002	2,433,339	48	0.002

2 基金

	令和6年度			（参考）令和5年度			（参考）令和4年度		
	月末 平均残高 （千円）	利子 （千円）	利回り （％）	月末 平均残高 （千円）	利子 （千円）	利回り （％）	月末 平均残高 （千円）	利子 （千円）	利回り （％）
預金	16,583,776	8,140	0.049	19,036,449	5,413	0.028	16,559,662	3,953	0.024
普通預金	249,813	0	0.000	52,554	0	0.000	301,783	0	0.000
通知預金	491,628	379	0.077	370,799	0	0.000	0	0	-
定期預金	15,842,335	7,761	0.049	18,613,096	5,413	0.029	16,257,879	3,953	0.024
繰替運用	4,012,514	149	0.004	83,333	1	0.001	166,667	5	0.003
合計	20,596,291	8,289	0.040	19,119,782	5,414	0.028	16,726,328	3,958	0.024

3 公営企業会計

（1）水道事業会計

	令和6年度			（参考）令和5年度			（参考）令和4年度		
	月末 平均残高 （千円）	利子 （千円）	利回り （％）	月末 平均残高 （千円）	利子 （千円）	利回り （％）	月末 平均残高 （千円）	利子 （千円）	利回り （％）
預金	1,137,600	1,429	0.126	1,250,267	628	0.050	1,562,300	383	0.025
普通預金	0	0	-	0	0	-	0	0	-
通知預金	0	0	-	0	0	-	0	0	-
定期預金	1,137,600	1,429	0.126	1,250,267	628	0.050	1,562,300	383	0.025

(2) 下水道事業会計

	令和6年度			(参考) 令和5年度			(参考) 令和4年度		
	月末 平均残高 (千円)	利子 (千円)	利回り (%)	月末 平均残高 (千円)	利子 (千円)	利回り (%)	月末 平均残高 (千円)	利子 (千円)	利回り (%)
預金	0	0	-	0	0	-	0	0	-
普通預金	0	0	-	0	0	-	0	0	-
通知預金	0	0	-	0	0	-	0	0	-
定期預金	0	0	-	0	0	-	0	0	-

【用語解説等】

- ・「歳計現金等」とは、一般会計及び特別会計に属する現金並びに歳入歳出外現金のことで、日々の支払いなどに充てる資金のことです。上記表には日々の支払いに充てている当座預金は含めていません。
- ・「基金」とは、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て、または定額の資金を運用するために設けられた財産のことです。
- ・「月末平均残高」は、毎月末の残高の合計を12で除したものです。
- ・「利回り」は、利子収入額を月末平均残高で除して算出したものです。
- ・「普通預金」は、決済用預金（無利息）です。
- ・「通知預金」とは、7日間の据置期間は引き出せないが、その後は金融機関に通知して引き出せる預金のことです。
- ・「定期預金」とは、預け入れ期間を定めて預け入れ、満期日までに原則として払戻しができない期限付預金のことです。
- ・「繰替運用」とは、資金不足に対応するために、基金に属する現金を歳計現金へ一時的に繰り替えて使用するものです。
- ・上記表の計算は、表示単位を四捨五入し端数調整をしていませんので、合計等と一致しない場合があります。
- ・月末平均残高が「1」（1千円）以上で、利子が「0」（0千円）の通知預金または定期預金は、以下の場合があります。
 - ① 四捨五入の結果、利子が「0」（0千円）となる場合。
 - ② 預け入れの翌年度以降に解約したため、預け入れの年度内に利子収入がなかった場合。